

## 令和 3 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

### ●施設の概要

施設名	本郷児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市青柳町5丁目24番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,694,370円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,468.33㎡ ◇延床面積:488.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室兼集会室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

### ●利用状況

		R03上半期	R02下半期	R02上半期	R01下半期	R01上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	4,621	6,391	3,175	5,264	10,225
	移動児童館利用者数	59	132	40	606	288
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※4(4)	※10(9)	※3(3)	19	※12(7)
	開館日数(単位:日)	94	150	101	109	155

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤新型コロナウイルス感染症対策を順守して実施した。 ②所長(常勤)、常勤職員2人(児童厚生員1人) ③小学生向けおたよりを発行し、担当エリアの小学校に配布した。館内に行事の案内板を作り掲示、児童センターのホームページに掲載した。 ④利用者アンケートの意見で、職員で対応できる内容について対応した。「廊下が暑い」という意見があったため、壁掛け扇風機を設置した。暑くないときは、空気が滞留しないように換気に利用している。予算が必要な場合は、関係機関と相談の上すぐに対応していただいた。 (おもちゃ図書館エアコン修繕) アンケート結果は館内に掲示した。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施 ②就労継続支援B型事業所による全館清掃を週2回実施した。その他の日は、職員が朝夕に清掃を実施した。おもちゃ等の消毒は毎日2回(昼、夕方)実施した。 ③使用していない部屋の消灯、エアコン適正温度での使用を実施した。節水の実施。おもちゃのリサイクルを心掛けた。(壊れて廃棄するおもちゃの部品を再利用し、修理した。) ④壁面塗装、安全対策を実施し、安全安心な児童センターを目指した。老朽化したベンチにささくれが見つかったため、業者と相談して安価な修繕方法で修理した。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①予算が必要な事案については、指定管理者及び岐阜市に要望を提出し早急に対応していただいた。 (おもちゃ図書館エアコン修繕) ②利用者の安全に影響があると思われるものについては、すぐに対応した。(老朽化したベンチの修繕、身長計のささくれ修繕・固定等)
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアルに沿って適切に実施

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 令和3年7月～令和3年8月 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人 【小・中・高校生用アンケート】 令和3年7月～令和3年8月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数22人(小学:1年4人、2年2人、3年7人、4年7人、5年2人、6年0人、 中学:1年0人、2年0人、3年0人、高校:1年0人、2年0人、3年0人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 島(7人) 明郷(6人) 本荘(4人) 岐阜(4人) 徹明さくら(3人) 常盤(3人) 市橋(3人) その他市内(20人) 【年齢】 10代(0%) 20代(16%) 30代(80%) 40代(2%) 50代以上(2%) 【利用頻度】 初めて(2%) ほぼ毎日(2%) 週2～3回(22%) 週1回(34%) 2週間に1回(30%) 月1回(8%) その他(2%) 【来館相手】 子・孫(100%) 友人(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】 0才(19%) 1才(31%) 2才(23%) 3才以上(27%) 【来館方法】 徒歩(8%) 自転車(4%) 自家用車(86%) その他(2%) 【何で知った】 ホームページ(49%) 広報紙・チラシ(2%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(2%) 知人・友人(35%) ぎふし子育て応援アプリ(4%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(0%) その他(8%) 【評価】 (あいさつ)……満足(100%)、ほぼ満足(0%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(100%)、ほぼ満足(0%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(96%)、ほぼ満足(4%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(88%)、ほぼ満足(12%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓)……満足(100%)、ほぼ満足(0%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……満足(96%)、ほぼ満足(2%)、普通(0%)、やや不満(2%)、不満(0%) (換気)……満足(94%)、ほぼ満足(6%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (コロナ予防対策)……満足(94%)、ほぼ満足(6%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p>
	<p>(小・中・高校生用アンケート) 【学校名】 岐阜小学校(18人) 本荘小学校(2人) 明郷小学校(1人) 長良西小学校(1人) 【学年】 小学:1年(18%)、2年(9%)、3年(32%)、4年(32%)、5年(9%)、6年(0%)、 中学:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(0%)、毎日(0%)、週4・5回(9%)、週2・3回(50%)、週1回(5%)、 その他(36%) 【来館相手】 ひとり(8%)、友人(40%)、兄弟姉妹(52%)、父母(0%)、祖父母(0%)、 親戚(0%)、その他(0%) 【来館方法】 徒歩(52%)、自転車(20%)、自家用車(28%)、バス・電車(0%) 【好きな遊び】 ボール遊び(27%)、おにごっこやかくれんぼ(21%)、工作やおやつ作り(8%)、 ボードゲーム(6%)、すべりだい(6%)、マット(5%)、カラムやオセロ(5%)、 一輪車(3%)、その他(19%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>・要望⇒回答 〈保護者〉 ・トイレ前や廊下で遊ぶ時、少し暑いと思います。 ⇒冷房が行き届きにくい所です。扇風機などの送風機設置を検討します。 ・いつも楽しくて満足しているので、要望はありません。 ⇒楽しんでいただけて、本当に嬉しいです。これからもみなさんに喜んでいただける企画をどんどん発信していきます。 ・保育園が終わってからのなので、時間延長していただけるとありがたいです。 ⇒おもちゃの消毒などの都合もあり難しいです。申し訳ありません。 ・1歳児の集いを午前開催の日もあると参加しやすいです。 ⇒1歳児以上のお子さん対象のたまねぎひろばを、同じ曜日の午前中に開催しています。ぜひ一度参加してみてください。 ・緊急事態宣言が出て休館にならないことを祈るばかりです。 ⇒休館になってみなさんとお会いできないことは、私達も残念です。感染には気をつけ、気持ち良く楽しく利用していただけるよう努めます。 ・幼稚園児も手形・足形アートができればいいです。 ⇒今後検討させていただきます。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	S	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>□乳幼児親子対象事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入館者の状況を見て、密にならない状況でパネルシアターや手遊びなどを実施した。</li> <li>・遊戯室に大玉、マット、とび箱、平均台、すべり台を準備し、親子で自由に体を動かして遊ぶことができるようにした。</li> <li>・おうち時間を有意義に過ごしてもらい、親子のコミュニケーションが増えるように手作りおもちゃの材料を用意して希望者に配布した。</li> <li>・親子ふれあいあそび(足形アート、工作、段ボールあそび、フードコートごっこ、缶バッジ作り、ボールあそび、魚つり等)を実施して、リピーターの増加に努めた。</li> <li>・いずれの事業も、「ここに来ると、子供が落ち着く。」など好評を得て継続的に実施している。</li> </ul> <p>□地域とのつながりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明郷コミュニティスクール(地域行事部会)に出席し、各種団体との意見交換をすることができた。</li> </ul> <p>□移動児童館について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明德、京町校区の親子ふれあい教室より依頼を受け、コロナ対策を徹底して短時間でできるように工夫して実施し、好評であった。</li> </ul> <p>□その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者が多い場合は、園庭に駐車することもあるためわだちができてしまう。子どもたちがわだちにつまずいたりしないように随時整地を行った。</li> <li>・園庭の花壇作りを行い季節の花を育て、来館された方が心豊かになるように心掛けた。花壇作りをとおして、近所の方とのコミュニケーションもとることができた。</li> <li>・草刈りや剪定を行い、環境美化に努めた。高い枝はシルバー人材センターに依頼して、剪定していただいた。</li> <li>・遊具付近のハチの巣除去を行い、安心して遊ぶことができる環境とした。</li> <li>・中堅職員を対象とした「児童館職員研修会(内容:サイエンスショー)」を当センターで2回実施して、職員の横のつながりを深めるとともに意見交換することにより新しい発見をすることができた。</li> </ul> <p>□小学生事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペグソリティアやピタゴラスイッチなど対面とならない知的あそびを勧めた。</li> <li>・見本を見て一人でも作ることができる工作を多種類準備し、いつでも取り組めるようにしてリクエストに応じることができるようにした。</li> </ul>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>□アンケート調査からもわかるように、児童センターのホームページから情報を入手していることが分かったので、分かりやすい内容を心がけた。PDFや写真だけではなく動画を取り入れ、よりわかりやすい内容となるようにした。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□入館者の状況を見て密にならないように配慮し、親子ふれあい・工作・折紙アート・足形・手形アートなどを今後も平日に随時行う。</p> <p>□遊戯室において平日、自由に親子が遊べるスペースを設ける。季節に応じた内容や運動コーナー、段ボールあそびなどを実施する。</p> <p>□父親も参加できるような工作教室を休日に開催する。</p> <p>□小学生の利用者増加をめざして、「かがく倶楽部」を昨年よりスタートし、サイエンスショー(各月ごとにテーマを決めて実施)と工作教室を今後も継続実施し、魅力ある運営を続けていく。</p> <p>□これらの取り組みをとおして、利用者増加をめざしていく。</p> <p>□職員は研修で学んだ事を他の職員に伝達・共有し、自館の行事に反映できるようにする。</p>

●所管課の意見

<p>○新型コロナウイルス感染症対策を策定したマニュアルにそって適正に消毒・換気等を行った。</p> <p>○緊急事態宣言による休館措置で活動が制限される中、工作キットの配布や遊びの動画をホームページに掲載する等、児童センター機能の維持に努めた。</p> <p>○移動児童館の上半期実施回数は4回行った。</p> <p>○「夏休み自由研究相談会」参加者に他の施設を紹介する等、利用者のニーズに合わせた他団体との連携を行っている。</p> <p>○手軽にホームページを閲覧してもらうよう引き続きQRコードの配布を行うとともに、PDFや動画の利用等、ホームページの充実にも力を入れ、分かりやすい情報発信に努めている。</p> <p>○施設長が自ら講師となってサイエンスショー実施、また法人内の他施設へ専門性を活かした研修会実施等、工夫した運営を行っている。</p> <p>○今後も利用者ニーズにあった遊具の調達や事業の企画、また実験体験イベントなど独特な企画により利用者増加に努められたい。</p>
---

●指定管理者評価委員会の意見

<p>自館の事業を充実させるだけでなく、他の施設にも波及させたことを評価する。</p> <p>来館者に対し笑顔で声かけなどを丁寧に行っていることを評価する。</p> <p>今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、利用者が安心安全に過ごすことができるよう配慮いただきたい。</p> <p>管理運営については適正になされている。</p>
--